

教育制度・経営論 A

(1 単位)

専門 > 教育学部 > 基礎理解に関する科目等

1 年、2 年、3 年、4 年 後期

週間授業

大和 真希子 (yamato@u-fukui.ac.jp, 0776-27-8742 (2572)、教育学系 3 号館、毎週水曜日 4 限目、実務経験：その他)

■ナンバリングコード

05-TFE-108 教育学部 学校教育課程 / 教育の基礎的理解 [1 年次レベル]

■授業概要

目指すべき教師像を模索・追求していく起点をつくるために、この授業では、まずは教育や学校組織を成立させている様々な制度・法的な基盤について学ぶ。そして、これら基礎的な知識を獲得した上で、学級経営や授業づくりに携わる教師の専門性やそこで育成したい児童・生徒の力とは何か、児童生徒が安全に過ごせる生活・学習環境を作る上で求められる教師の役割を考察できるよう意図している。

■到達目標

教育と密接に関わる制度・法的な根拠、学校を支える地域社会との関係についての基本的な知識を身に着ける。その上で、学級経営、授業づくり、リスクマネジメントといった教師に不可欠な専門性の内実を理解し、学校の存在意義への理解、教職に対する意識・意欲を高めることを目指す。

■授業内容

第 1 回：教育制度と学校（1）― 歴史的な成り立ち・公教育の理念とは

第 2 回：教育制度と学校（2）― 教育政策と学校経営

第 3 回：学級経営とは何か（1）― 「楽しいクラス」をつくる営み：環境的側面から

第 4 回：学級経営とは何か（2）― 「楽しいクラス」をつくる営み：コミュニケーション的側面から

第 5 回：授業について考える―教師の効果的な介入と子どもの力量形成

第 6 回：学校と地域―地域社会との連携が生み出す効果と課題とはなにか

第 7 回：学校安全と教師の役割（1）― 学校事故の事例と予防に向けた課題とは

第 8 回：学校安全と教師の役割（2）― 安心・安全を保障する意識・取り組みとは

■準備学習（予習・復習）等

講義の中で重要だと思われるテーマに関して、資料収集・文献購読などを求めることがある。

■授業形式

【授業形式】

講義

出席するだけでなく、講義のテーマに沿って執筆したミニレポート課題等をもとに、学生同士のディスカッション、提案を行うことがある。

■成績評価の方法

①定期試験

②授業中のディスカッションの内容および各回のミニレポート課題

①と②を合わせて評価する。

■教科書・参考書等

授業中に適宜、関連する資料を配布する。

参考書

『新版：初めて学ぶ教育制度・行政・経営論』（牛渡淳 編著、金港堂：2020 年）

『学校管理下の災害：令和 5 年度版』（独立行政法人日本スポーツ振興センター）

■キーワード

学校教育の歴史、教育制度、学校・学級経営、地域連携、学校安全

■アクティブ・ラーニング

アクティブ・ラーニングの要素を含む科目

ブレインストーミング、ミニレポート・コメントペーパーの活用（学生同士の意見交流・提案）、課題に応じた議論など

■授業形態

対面授業

■SDGs

4.質の高い教育をみんなに